



やまぐちけんりつやまぐちはくぶつかん  
山口県立山口博物館だより

<https://www.yamahaku.pref.yamaguchi.lg.jp/>

2022年11月号

◇サイエンスやまぐち2022 終了!◇

各支部より選出された県内児童生徒の優秀な科学作品が  
集結した「第76回山口県科学作品展 山口県科学研究  
発表会」(10月28日~11月13日)は、皆様の  
御協力のお陰をもちまして、無事終了することができま  
した。



今年度も、児童生徒の継続的な努力、繊細な工夫、豊かな  
発想が作品に込められ、大変すばらしい作品展となりました。御来館いただいた皆様からも、  
「日常で気づきにくい着眼点や発想に触れて楽しく過ごせた。」「いろいろなジャンルに  
興味がある子たちがいることが知れてよかった。」「児童生徒の努力を具体的に知ることが  
できてよかった。」など、多くの賞賛の声が寄せられました。  
来年度も多くの出品をお待ちしています。

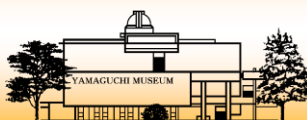
各学校に出品された 作品数の合計(概数)	山口県全体	自然の部	創造の部
	33,400	26,700	6,700

分類	出品 点数	優秀賞	奨励賞	入選	佳作
自然の部	160	4	4	17	34
創造の部	46	2	3	4	9

科学研究発表会 (小・中・高)	発表点数	優秀賞	奨励賞	入選
	21	2	3	4



←詳しくは山口博物館ウェブサイトへ



山口県立山口博物館

〒753-0073 山口市春日町8-2

TEL 083-922-0294

FAX 083-922-0353

◇<sup>でまえじゅぎょう</sup>出前授業<sup>ごりよう</sup>での御利用ありがとうございます◇

お陰<sup>かげ</sup>さまで2学期もほぼ毎日<sup>がっき</sup>、各地<sup>まいにち</sup>に出かけています。5月<sup>がつ</sup>から現在<sup>げんざい</sup>までに100件<sup>けん</sup>を超える御利用<sup>ごりよう</sup>がありました。今月<sup>こんげつ</sup>は、ロボットプログラミング<sup>きょうしつ</sup>教室<sup>かせき</sup>、化石<sup>せき</sup>レプリカ<sup>りぷりか</sup>づくり、天体<sup>てんたい</sup>教室<sup>きょうしつ</sup>のプログラム<sup>ぷろぐらむ</sup>の希望<sup>きぼう</sup>が多<sup>おほ</sup>かったです。3学期<sup>がっき</sup>の予約<sup>よやく</sup>も少し<sup>すこ</sup>ずつ埋<sup>う</sup>まわってきています。お早<sup>はや</sup>めに申<sup>もう</sup>し込<sup>こ</sup>みください！



もう<sup>もう</sup>こ<sup>こ</sup>申し込<sup>し</sup>みは  
こち<sup>こち</sup>からから



◇<sup>きかくてん</sup>企画展<sup>てんたいぼうえんきょう</sup>「やまはくの天体望遠鏡」<sup>かいさい</sup>まもなく開催！！◇

企画展<sup>きかくてん</sup>「レンズ<sup>れんず</sup>でのぞいた宇宙<sup>うちゅう</sup>の不思議<sup>ふしぎ</sup> やまはくの天体望遠鏡<sup>てんたいぼうえんきょう</sup>」が2022年<sup>ねん</sup>12月<sup>がつ</sup>9日<sup>にち</sup>（金<sup>きん</sup>）から2023年<sup>ねん</sup>4月<sup>がつ</sup>9日<sup>にち</sup>（日<sup>にち</sup>）まで、開催<sup>かいさい</sup>されます。当館<sup>とうかん</sup>では、88年前<sup>ねんまえ</sup>の1934年<sup>ねん</sup>（昭和<sup>しょうわ</sup>9年<sup>ねん</sup>）頃<sup>ごろ</sup>から天体観望会<sup>てんたいかんぼうかい</sup>を行<sup>おこな</sup>った記録<sup>きろく</sup>が残<sup>のこ</sup>っています。今回<sup>こんかい</sup>の企画展<sup>きかくてん</sup>では、過去<sup>かこ</sup>の教育普及活動<sup>きょういくふきゅうかつどう</sup>で星<sup>ほし</sup>の魅力<sup>みりょく</sup>を伝<sup>つた</sup>えた天体望遠鏡<sup>てんたいぼうえんきょう</sup>について、普及活動<sup>ふきゅうかつどう</sup>が始<sup>はじ</sup>まった頃<sup>ころ</sup>から現在<sup>げんざい</sup>に至<sup>いた</sup>るまでの天体望遠鏡<sup>てんたいぼうえんきょう</sup>を展示<sup>てんじ</sup>するとともに、天体望遠鏡<sup>てんたいぼうえんきょう</sup>の仕組み<sup>しくみ</sup>と教育普及活動<sup>きょういくふきゅうかつどう</sup>の歴史<sup>れきし</sup>について、美<sup>うつく</sup>しい天体写真<sup>てんたいしゃしん</sup>などを用<sup>もち</sup>いながら紹<sup>しょうかい</sup>介<sup>かい</sup>します。ぜひ<sup>ぜひ</sup>、来館<sup>らいかん</sup>して宇宙<sup>うちゅう</sup>の魅力<sup>みりょく</sup>を感じ<sup>かん</sup>てください。



ほしざらしゃしん  
星空<sup>ほしざらしゃしん</sup>写真<sup>しゃしん</sup>がたくさん展示<sup>てんじ</sup>してあるよ。見<sup>み</sup>どころは、山口<sup>やまぐち</sup>県<sup>けん</sup>で撮<sup>さつ</sup>影<sup>えい</sup>した星座<sup>せいざ</sup>の写<sup>しゃしん</sup>真<sup>しん</sup>だよ。



じゅんびちゅう  
準備<sup>じゅんびちゅう</sup>中の展示<sup>てんじ</sup>会場<sup>かいじょう</sup>のようすだよ。いろい<sup>いろ</sup>んな望<sup>ぼう</sup>遠<sup>えん</sup>鏡<sup>きょう</sup>の展示<sup>てんじ</sup>は圧<sup>あつ</sup>巻<sup>かん</sup>だよ。

